



ふれあいネットワーク

JOSSO

SOCIAL WELFARE

2016.July.21

vol. 36

平成28年7月21日発行
常総市水海道天満町2472
☎23-2233 FAX23-2234

社会福祉法人常総市社会福祉協議会
市民・福祉センター「ふれあい館」内
<http://www.joso-shakyo.jp> E-mail info@joso-shakyo.jp



もくじ

- 災害支援と両立した地域づくり …… 2,3
- 社協会費のお願いとお礼, 決算報告 …… 4
- 熊本義援金報告, いんふおめーしょん …… 5
- 赤い羽根ありがとうメッセージ …… 6,7
- いって来てきて, 社協支部通信 …… 8
- 寄付報告 …… 9
- さんぽみち, 訪問介護員募集 …… 9
- ボランティア・市民活動ひろば …… 10

「ほーら、入れっ！」歓声が響きます。
(ペタンク・輪投げ大会 関連記事P8)



▲“目標は赤い玉！” 投げたボールの行方を見つめて



▲休憩中のおしゃべりも楽しみのひとつです。



赤い羽根募金

この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金で作られています。

地域のつながりを大切にした福祉のまちを ～災害支援と両立した地域づくり～

昨年9月の水害では、地域のつながりの大切さを改めて実感したと言葉にする方が多くありました。

社協では平成28年度、引き続き災害支援と、社協本来の目的である「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を両立しながら、住民参加の福祉活動を進めていきます。

社協業務と災害支援

社協が今まで行ってきた業務と、「地域支えあいセンター」で行ってきた水害地域のつながりづくりや、災害ボランティアの派遣を一体として考え、運営していきます。

水害があった地域もそうでない地域も、地域のつながりを大切に、福祉のまちづくりを支援していきます。



▶ひとり暮らし高齢者等を対象としたお食事会。食事をしながら、話がはずみます。

市外へ訪問世帯を広げて



▶相手に寄り添い、お話をうかがいます。

新たに生活支援相談員を配置し、これまで市内の被災地域を中心に行っていた訪問を、市外に避難されている世帯へも広げました。定期的なおうかがいし、水害による生活の不安や、ボランティア活動の要望などをうかがっています。

ボランティアによる

支援活動も引き続き実施

現在もボランティア（災害復興

サポーター）による片付けなどを行っています。詳しくは、左記までお問い合わせください。



▶水害によって汚れた敷地内の清掃。

【お問い合わせ先】

地域支えあいセンター

常総市水海道天満町2472

TEL 23-1601

FAX 23-1605

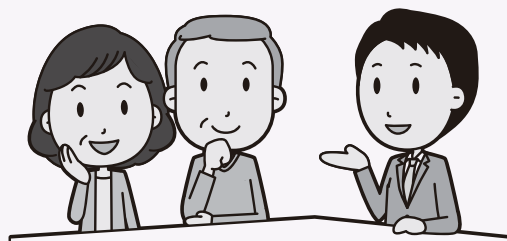
※ホームページ・フェイスブックにも情報を掲載しています。

地域支えあいセンター組織図

地域福祉係 ～人と地域をつなげ、その地域に必要な事業を行うなど福祉の総合窓口～

(おもな事業)

- ・社協支部の運営
- ・相談事業(法律相談、貸付相談)
- ・生活困窮者自立支援事業
- ・日常生活自立支援事業
- ・予約型乗合交通運営 など



地域推進係 ～目的や関心を持つ人々に事業を行い、福祉の啓発や人を育て、地域につなげる～

▶ ボランティアの
交流会開催



(おもな事業)

- ・ボランティア活動支援
- ・在宅福祉サービス「せいむ」運営
- ・シルバークラブ活動支援
- ・ひとり暮らし高齢者等対象のお食事会実施
- ・赤い羽根共同募金運動 など

生活支援係 ～水害からの復興に向けて情報収集・提供や災害ボランティアの派遣をおこなう～

(おもな事業)

- ・訪問活動
- ・サロン活動支援
- ・災害ボランティアの派遣 など

▶ サロン活動支援



「災害復興サポーター」募集!

事前に活動内容をご登録いただき、被災者から希望があった場合に活動をご紹介いたします。

【主な活動】

- ・家具の移動 ・家屋内外の清掃
- ・お茶のみ会、イベント協力など

【登録方法】

登録用紙に活動希望内容を記入し、センターまでお届けください。登録用紙は、ホームページ、またはセンターにてお受け取りください。

ボランティア活動状況

(7月5日現在)

活動件数 5,552件
活動者数 36,285名

◆お知らせ

社協石下支所は当面の間
閉鎖します。

水害以降、社協石下支所のありました「石下総合福祉センター」(新石下)を閉鎖しているため、本所に拠点を移して運営しています。

ご迷惑をおかけしておりますが、ご了承ください。

会費の使いみち

皆さまのご協力により、昨年度は 8,795,250 円の会費が集まりました。

いただいた会費は、社協支部など地域の福祉活動、ボランティア育成、被災者支援など、地域福祉の向上に活用させていただきました。

ありがとうございました。

【お問い合わせ先】
常総市社会福祉協議会 (23) 2 2 3 3

皆さまのご理解ご協力をお願いいたします。

またこの後、7 月から 8 月にかけて法人特別会員会費につきましても、市内の企業、事業所等にご支援をお願いする予定です。

ご協力をお願いいたします。

平成 28 年度社協会員会費につきましては、社協支部長、各自治区長を通じて、市民の皆さまに会員加入のご協力をいただき、ありがとうございました。

ご協力いただきました会費は、福祉のまちづくりに関わる地域のさまざまな活動に役立てられます。また、加入していらっしゃる方は、ご協力をお願いいたします。

社協会員会費の
お願いとお礼

●●誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり●●

◇◇◇◇◇◇◇◇ 平成 27 年度 常総市社協決算報告 ◇◇◇◇◇◇◇◇

常総市社協は、市からの補助金・指定管理事業の収入、寄附金や社協会費を財源に運営しております。市から指定管理を受けて 4 つの施設運営、また、補助事業・介護保険事業のほか、昨年度の水害以降、災害ボランティアセンター（現：地域支えあいセンター）の運営も行っております。



(単位：円)

事業名	事業内容	収入決算額	支出決算額	差引残額
法人運営事業	職員人件費、公用車の維持管理、小口貸付、生活福祉資金貸付事業、社協支部活動、お食事会、ボランティア活動推進、交通遺児入学祝金、日常生活自立支援事業、障がい者社会参加促進事業、在宅福祉サービス事業「せいむ」、地域ケアシステム推進事業	176,780,540	161,020,138	15,760,402
共同募金配分事業	高齢者福祉活動、児童・青少年福祉活動、ボランティア活動育成事業、地域福祉活動推進事業	10,533,879	6,770,036	3,763,843
災害・復興支援センター事業	災害ボランティアセンター、地域支えあいセンター運営	43,653,229	42,424,802	1,228,427
乗合交通事業	乗合交通事業（予約型乗合交通「ふれあい号」）	13,613,346	13,530,974	82,372
障がい者相談支援センター事業	特定相談支援事業、障害児相談支援事業	6,998,685	6,986,651	12,034
指定管理事業	三坂児童館管理運営	8,213,711	8,045,089	168,622
	水海道児童センター管理運営	6,972,829	6,744,165	228,664
	心身障害者福祉センター管理運営	33,869,013	31,414,779	2,454,234
	児童デイサービスセンター管理運営	25,145,998	24,385,286	760,712
介護保険事業	訪問介護事業（ホームヘルパー派遣）	24,881,920	21,128,897	3,753,023
	居宅介護支援事業（ケアプラン作成）	7,593,129	5,691,208	1,901,921
合 計		358,256,279	328,142,025	30,114,254

社会福祉法人会計基準により会計処理を行っています。



▲「私たちも助けられたから、恩返ししたい」との声がありました。



▲募金と併せて送付した土のう袋

【街頭募金実施場所】
カスミ水海道栄町店
マスタリ店頭
とりせん大沢店
TAIRAYA石下店

私たちの想い
届け、
熊本へ！

4月20日から29日にかけて、下記において街頭募金を実施し、総額607,647円が寄せられました。皆さまから寄せられたご寄付は、社協及び事業所で実施した土のう袋へ書いたメッセージとともに被災地（熊本市）へ送り届けました。

心身障害者福祉センター
TEL 22-9400



水海道児童センター
TEL 23-1902

利用者募集しています



心身障害者福祉センターでは、随時利用者を募集しています。※ 市内在住者対象

就労に必要な作業訓練・生活訓練のほか、館外学習・夏祭り・誕生会など余暇活動を通して、社会適応能力訓練を行っています。

相談や施設見学も随時行っていますので、お気軽にご連絡ください。

「いいもの★みつけ」やってるよ♪

皆さまからのお問い合わせが多かった子供服・子ども用品リサイクル「いいもの★みつけ」が5月13日から再開しました。毎週月水金の午前9時～午後5時まで、多くの方にご利用いただいて館内はとてにぎやかです。どうぞお気軽に遊びに来て下さい。品物のご提供も随時受け付けています。詳しくは児童センターまでお問い合わせください。



赤い羽根 募金の 使いみち



ありがとうメッセージ

赤い羽根地域づくり応援助成事業実施報告

社協では、市民が自主的に行う高齢者介護予防、生きがいつくり、障がい者支援、防災など地域福祉活動を応援するため、共同募金を財源とした助成を行っています。活動報告の一部を紹介します。

※ 助成事業の報告は、社協ホームページで随時公開しています。

団体名：すぎのこ

事業名：親子ふれあいバスハイク

主な内容：障がいを持つ親子の交流

ありがとうメッセージ：

助成金を活用させていただき、バスハイクで多摩動物園に行くことができました。普段、外出の機会が少ない障がいを持った人達が生き生きとした一日を過ごすことができました。



団体名：桑の実会

事業名：お茶のみ交流会

主な内容：地域高齢者の交流

ありがとうメッセージ：

助成金制度を知り、発足したところ 28 名の賛同者があり、月 1 回の開催を楽しみにしてくれてうれしいかぎりです。地域内の交流も深まり、明るくあいさつを交わせるようになったとの声も聞かれます。

これを機に地域全体の交流を更に深め、明るい地域を目指し、協力しあってがんばります。



団体名：前河原シルバークラブ

事業名：前河原町内桜まつり

主な内容：地域住民、世代間の交流

ありがとうメッセージ：

助成金を活用し、普段顔を合わせることの少ない地域の人達や保育所の子ども達との交流を深めることができました。

保育所の子ども達との交流は、新鮮でシルバー会員にとっては、やり甲斐のある事業でした。子ども達も桜の木の下で思い切り遊ぶことができたようでした。



団体名：地域女性団体大生支部

事業名：地域高齢者への訪問活動

主な内容：高齢者へのプレゼント配布と水害被災
世帯の生活状況や健康状態の把握

ありがとうメッセージ：

私たちの地域は、水害で被害を受けた方が多く、ひとり暮らし高齢者や寝たきり高齢者も被災し、私たちがプレゼントを持って訪問すると涙を流して喜んでいただけたのがうれしかったです。これも助成金のおかげと感謝いたします。



団体名：大花羽夏祭り実行委員会

事業名：大花羽夏祭り

主な内容：地元小学生と地域住民の交流活動

ありがとうメッセージ：

助成金を活用し、夏祭りを開催することができました。大花羽小学校を会場に、盆踊りや肝だめし大会、校舎の2階から流す「流しソーメン大会」など楽しい夏祭りとなりました。

今後も続けていくことで、地域のつながりがより一層深まることを大切にしたいと思います。



広報委員の
いっしょ
みても
きいて

童心に返ってはつらつプレー

ペタンク・輪投げ大会



▲ペタンク。目標に向かって、一球一球集中して投げます。

6月8日、きぬ総合公園にある「きぬサブグラウンド」(坂手町)で、高齢者を対象にした「ペタンク・輪投げ大会」が行われました。ペタンクというゲームは、聞くのも見るのも初めてなので、興味を持って取材してきました。

当日は、蒸し暑い一日でしたが、市内各地区から、ペタンクに27チーム88人、輪投げに23チーム93人が集まりました。

ペタンクは、目標に向かって金属製のボールを投げ合い、相手のボールより近づけることで得点を競い、輪投げは、点数の書かれた的棒に

輪を投げ入れて得点を競うゲームです。どちらもルールは簡単で、どこでもできるスポーツとして、高齢者に人気があります。

準備運動の後、競技が始まるとあちこちのコートから歓声が響いてきました。投げ方にも、人それぞれ型があり、個性が表れていました。

水害の被災地区から参加したチームの方々は、「あの水害でコートも流され、思うように練習できなかったが、参加できてよかった。勝敗よりも、笑い合って楽しくプレーするのが一番ですよ。」と皆さん80代とは思えないくらい若々しく話す笑顔が素敵でした。

予選・決勝と進み、ペタンクは豊岡Dチーム、輪投げは岡寿会チームが優勝しました。

元気に身体を動かしてスポーツできること、仲間や他地区の人たちと交流できる喜びを、皆さん一様に話してくれる姿が印象に残る大会でした。

広報委員 海老沼 一義

社協支部通信



社協には27の支部があります。より地域に密着した福祉活動を進めるために様々な活動を行っています。

社協水海道
山田町支部



いきいきサロン やまだ

毎月第3火曜日に山田町公民館で開催しています。

水海道山田町支部ではサロンを立ち上げ、地域の協力を得て運営しています。地区の福祉まつりを開催し住民の交流を図ったり、どんど焼きを開催するなど、伝統も大切にしながら、まちづくりを推進しています。



支部長の松崎正夫さん



福祉まつり

どの世代でも楽しめる企画を用意していますので、家族そろって参加できます。



どんど焼き

伝統行事に、多くの方が参加しています。

水海道ロータリークラブ様より 多額の寄付をいただきました



「水海道ロータリークラブ」（会長 海老原良夫 会員 55 名）様より、6 月 9 日に寄付金 310 万円を常総市社協へお寄せいただきました。「水海道ロータリークラブ」では、会員の中にも水害に遭いボランティアに助けられ、ボランティアに対し感謝の想いを持つ会員がいることや、福祉活動のために役立ててほしいとの思いから、会として寄付をお寄せいただきました。お預りいたしましたご寄付は、地域の福祉活動支援や被災者支援のために大切に活用させていただきます。

たんぽぽ

あの時にああすれば、こうしたら良かったと、過去を振り返る時間が増えてきたこの頃の私を、納得させてくれた一首に出逢えました。

「かの時に我がとらざりし分去（わかさ）れの片への道はいづこ行きけむ」は、皇后様がお詠みになられたお歌です。その時の、お心の中の深い意味は、到底知る由もありませんが、私は勝手に解釈して、誰でもその様な気持ちになるのだと、心が軽くなったのです。そろそろ無い物ねだりを卒業して、身も心も大切に、これからの日々を重ねていきたいものです。

広報委員 星野ヨシ

みんなに伝えたい あなたのハート

「社会福祉のために役立ててください」と
皆さまから社協へ寄せられた善意は次のとおりです。
ありがとうございました。平成28年3月5日～7月4日（敬称略）

現 金	
㈱オリエンタル商事	55,785 円
コカ・コーライーストジャパン(株)	4,586 円
天晴学塾	30,000 円
坂東市社会福祉協議会	500,000 円
五箇公民館料理教室	1,924 円
朋条しのぶカラオケ大会（なりたや） チャリティ募金 代表 南城 徹	22,062 円
絹西野球大会	69,508 円
水海道ロータリークラブ	3,100,000 円
匿名	62 円
匿名	755 円
匿名	749 円
匿名	10,000 円
匿名	30,000 円
匿名	15 円
災 害 支 援 金	
白井市南山中学校校区地区社会福祉協議会	36,800 円
とつか災害救援活動ネットワーク	4,420 円
東町ハッピー会	5,000 円
沖縄県宮古島から (WEATHER・PERMITTING・OKINAWA, UMICO ETHNIC) 雑貨屋+作品販売の店 fuwari、椎名美恵、市川恵	10,315 円
物 品	
斉藤紀代子	温風ヒーター他
斉藤 忠	電子辞書他
小久保弘行	コピー用紙
戸塚 三雄	未使用切手
退職公務員連盟常総市水海道支部 支部長 柴崎勝也	タオル他
退職公務員連盟常総市石下支部 支部長 廣瀬征夫	タオル
匿名	車いす
有限会社社黒商店、本橋 忠、下十花さくら会、 ラポール居宅介護支援事業所	以上、使用済み切手

訪問介護員

募集

社協で行っている、訪問介護事業所の訪問介護員を募集します。

登録職員 若干名

【資格】 介護職員初任者研修受講終了者 以上

【年齢】 63歳まで

【時給】 950円～1,000円

週2日以上、1日2時間以上勤務できる方。

★お電話おまちしております!!

電話 25-1001



ボランティア・市民活動

ボランティア・市民活動の
いろいろな情報を紹介します。

ひ る ば



社会福祉協議会では昨年の水害で災害ボランティアセンターを立ち上げ、運営にあたりました。今回はボランティア・市民活動センター登録団体 カメラボランティアサークル「JC写輪」のみなさんに撮影していただいた記録写真の一部を掲載します。



▲被災された方の要望をお聞きし、ボランティアを派遣しました。



▲全国からたくさんの方が駆け付けてくれました。



▲必要な資機材を持って、依頼者のお宅へ向かいます。



▲敷地に流れ着いた大量のわらは、水を含み片付けるのが大変でした。



▲ボランティアの力で、被災した家財のあふれていた町もきれいに。

JC写輪は、災害ボランティアセンターの運営を写真で残すという目的で撮影をしました。

ボランティアには大勢の方が集まり、その方々が安心・安全に活動できるよう気配りするスタッフの方々……。カメラを構えながら感動と感謝の気持ちで一杯になりました。

JC 写輪 神田卓雄

